

勇者と魔王

中野
劇団

勇者と魔王

登場人物

勇者

魔王

店員

居酒屋。勇者と魔王が席に座っている。

魔王 いやあ、すみません、会議長引いてもうて。

勇者 最近、忙しの？

魔王 いやあもう、忙しい言うても、無駄にバタバタしてるだけで。

勇者 ふうん。

魔王 せやけど、今日はホンマけつたいな天気でしたね。昨日まで寒かつ

作・中野 守 (中野劇団)

たのに、急に暑なって。

勇者 (服が) 黒いから余計にあれちゃうん？

魔王 ホンマに。ムレてムレて。

勇者 魔王も大変やな。あ、来た来た。

店員、徳利とお猪口を持って来る。

店員 へい、温痛です。お料理何にしやしよ。

勇者 今日、何入ってる？

店員 今日は、ユニコーンの子供が入ってます。刺身でいっときやすか？
勇者 いっとこか。どんな味？

店員 概ね馬刺です。

魔王 後、大王イカの煮っ転がし。マタンゴと湯葉のサラダと。

勇者 ヒドラのカリカリ焼き。

店員 タレと塩がありますけど。

勇者 ほなタレで。取り敢えずそれで。

店員 あいよ。

勇者 兄ちゃん、あと、ここってカード使える？

店員 使えますよ。

店員去る。酒を注ぎ合おうを持つ二人。

勇者 まあ、取り敢えずはい。お疲れさん。

魔王 お疲れ様です。

乾杯して飲む。

勇者 くう。

魔王 っああああ。

勇者 会議？

魔王 ええ。ホンマもう嫌なりますわ。僕のね、すぐ下の四天王のひと

りで、ドモルっておるでしょ。

ドモル？

ほら、こないだ、デメテリア城行ったとき、おったでしょ。色の青い。

ああ、はいはいはいはい。あの、エコーかかったみたいなの。

ええ。顔が蠅の。それがね、僕の知らん所で勝手に自分の住んでる塔を増築するという計画進めてて。

あらら。

勇者
魔王
今でも空の宝箱しか置いてないようなフロアあるのに。増築するメリットあるんかいうて。それでさっきまで幹部会議でやりあってたんですわ。

はあ。

勇者
魔王
ドモルは「譲れません」言うて。あほちゃうか。何が譲られへんねんって。こっちがおまえない知恵絞って中間切ったり、採算取れてへん洞窟閉鎖してもそんなもん意味ないやんけって。
大きい所は大きい所なりの問題があるんやな。

魔王 何やかんやとねえ。

勇者 そのドモルって子に言うといてな。目え見て喋れって。

魔王 ああ、はい。何か目逸らしますよね。…せやけど、勇者はんとこはええですよね。

勇者 何言うてんねん。今の時代、あかんで。うちみたいなもの、流行らんし。何処も金貸してくれへんし。首回らんて。

店員登場。

店員 ヒドラのカリカリ焼きです。カリカリですので気をつけて下さい。

勇者 あい。

店員去る。

勇者 なあ、四天王でさ、長い髪の子おるやん。

魔王 ああ、ロレッツですわ。

勇者 って言うんかな？ あの子可愛いな。

魔王 ああ、見た目はね。

勇者 え、何？ 性格悪いん？

魔王 空気読まへんのですわ。

勇者 ああ、そんな感じやな。

魔王 他人に厳しいしね。で、自分の非は認めへんし。注意したら泣くし。

勇者 はあ。そら嫌やなあ。…男おんの？

魔王 せやからあの子がドモルと付き合ってたんですわ。

勇者 そうかいな。何や、チェック入れてたのに。あの八重歯？ 牙？

八重歯？

魔王 尤も、女の子の方は冷めてもうてるいう噂ですけどね。

勇者 へえ。あの子真ん中の目だけ一重やねん。

魔王 よう見えますねえ。で、どうないます？ 人、集まりました？

勇者 なかなかや。古いのばっかしやから、五人横に並んだら、動き鈍

なるし。最近は勧誘もしにくいし。勇者や言うたらひくもん。…

最近せやけどけったいな職業増えとんなあ。召喚士いうの？ 今の時代、必要なんやな。

魔王

今、何処でもいますね。何年か前まではおらんかったんですけどね。

勇者

うちも春に一人入れたけど、俺ら年やから、召喚とか言われてもわからへん。最近のは態度ばかりでかくてな。今時っていうのかな。ちよっと注意したらすぐ切れるし。

魔王

何処も一緒ですな。

勇者

召喚獣かて呼んだら呼びっぱなしやし。魔力かてようさん使うから、すぐ休ませてくれいうて。昔やったら、町の外出たら一晩二晩戻らんのは当たり前やったのにな。

魔王

ていうか、昔は夜自体なかったですしね。

勇者

なあ。

魔王

まあでも戦力になりますしね。

勇者

ちやうねん、辞めよったんや。引き継ぎもせんと、召喚王になりたいんです言うて。なれるか！

魔王 それ、あのピエールいう子ちやいます？

勇者 知ってる？

魔王 先週うち来て、働きたいて。

勇者 ホンマかいな。

魔王 面接で落としましたけどね。うち基本的に魔族だけやから。

勇者 何がしたいんやろな。

店員登場。

店員 ユニコーンの刺身です。

店員去る。

勇者 俺も、来年ついに大台や。

魔王 ほう。

勇者 四十で勇者もキツイで。いつまでこんなこと続けてるんやろ。

魔王 勇者はんで、何で勇者になろうと思ったんですか？

勇者 何でやろうな。こんなはずやなかってんけどなあ。

魔王 親御さんもせやったとか？

勇者 いやいや。普通の人。普通でもないけど。パパラの町の外れに遺跡があるんやんか。そこに伝説の秘宝が眠ってて、それ探しに来た冒険者らにな、遺跡の情報を教えるというのが仕事やってん。

魔王 その宝って褒め殺しの剣ちやいます？

勇者 知ってる？

魔王 五年位前に見つかったんちやいましたっけ？

勇者 せやねん。ほんでそれ以来仕事なくして、すっかり呆けてもうてやな。今は町の中うろーろーうろーろーして、同じことばーっかり喋ってるわ。ようこそ。パパラの町へ。ようこそ。パパラの町へ。

魔王 何処の町にもそういう人ひとりはいますよね。

勇者 みんな、仕事なくして呆けてもうたんや。

魔王 人間呆けたら終わりですなえ。

勇者 自分、人間ちやうやん。

間。

勇者 資格でも取ろっかな。宅建とか。

魔王 宅建ですか？

勇者 ホンマはな。新しい魔法でも覚えよっかな思って、いろいろ頑張っ

てんけど、何か人と違う魔法しか覚えられへんし。潰しきかへんわ。

魔王 魔法ねえ。

勇者 そこいくと自分はええよな。

魔王 僕ね、ホンマはローキックが得意なんですよ。

勇者 そうなん？

魔王 ローキックだけで、大概勝てるんですよ。せやけど、昔実戦で使

うたら、周りの奴ひいてもうてね。

勇者 ああ。

魔王

陰で、「それは違うやろ」とか言われて。魔王や言うてるのに、魔法使わんとローキックかって。こっちは命がけで戦ってるのに。そんな言い方。

勇者

なあ。命賭けて戦って死んで、魔法で生き返らされか思うたらまた戦いに出されて。

二人

何がファンタジーやっちゅうねん！

魔王

まあ、ぐっといって下さい。

勇者

飲も。今日は飲も。

二人、飲み続ける。終わり。